

非小細胞肺癌における Lower Zone (#8, 9) リンパ節郭清の区域別検討

1. 研究の対象

大阪国際がんセンターで 2006 年から 2015 年に非小細胞肺癌に対して肺葉切除+ND2 選択的リンパ節郭清以上を施行した下葉肺癌 493 例の患者さん。

2. 研究目的・方法

JCOG0802 (縮小手術試験) の結果より、区域切除と縦隔リンパ節郭清が末梢小型非小細胞肺癌に対して標準術式の一つとなりました。縦隔リンパ節郭清は肺全摘や肺葉切除を前提として行われていましたが、区域切除に伴う縦隔リンパ節郭清については区域毎の検証が必要です。S6 肺癌の第 2a-1 群リンパ節は Subcarinal Zone (#7)、Lower Zone (#8, 9) が該当しますが、S6 区域切除時に Lower Zone 郭清するには肺靭帯を切離しなければなりません。S6 区域切除時に Lower Zone の郭清省略の可能性を検討します。

研究予定期間：研究実施許可後～2026 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる情報の種類

①基本情報

性別、肺切除時の年齢、腫瘍占拠部位、腫瘍径 病期

②手術と病理学的診断、術後治療

手術日、術式、完全切除の有無、組織型、術後病理でのリンパ節転移情報、病理病期、リンパ節郭清個数、リンパ節転移個数、リンパ節転移部位

③予後情報、再発後治療

再発の有無、初再発確認日、
生死と死因、最終生存確認日 など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 呼吸器外科 馬庭知弘

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者：

大阪国際がんセンター 呼吸器外科 馬庭知弘

-----以上